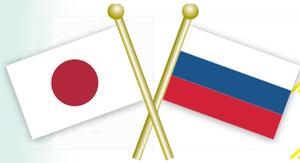


8月26日(日)



「秋田市ーウラジオストク市 青少年クラシックバレエ公演」を開催しました

2018年は日本・ロシア両政府により「ロシアにおける日本年」、「日本におけるロシア年」と定められました。これを記念し、姉妹都市である、ロシア・ウラジオストク市からドゥビーニン記念英才教育学校の生徒10名と講師および引率者2名が秋田市を訪問し、秋田市でクラシックバレエを学ぶ生徒16名と共演した市民無料招待の合同公演を秋田市文化会館で開催しました。

第一部は「バレエのレッスン風景」と題し、秋田市とウラジオストク市の生徒と一緒にロシア式のクラシックバレエの基礎練習をする様子を、第二部では、ウラジオストク市の生徒たちが、「赤いけしの花」や「チツポリーノ」、「ラバヤデール」など、日本ではなかなか見ることのできない演目を披露しました。

第三部では、両市の生徒が共演して「ドン・キホーテ」の第二幕「夢の場」とフィナーレを披露し、会場を埋め尽くした多くの市民が両市の生徒の息の合った華麗な演技に魅了され、大きな拍手と「ブラボー！」など歓声が上がりました。



秋田市とウラジオストク市生徒による「バレエのレッスン風景」



ウラジオストク市生徒による「赤いけしの花」



ウラジオストク市生徒による「ノルウェー舞曲」



秋田市とウラジオストク市生徒による「ドン・キホーテ」



「ドン・キホーテ」のフィナーレ



ステージ直前の出演者たち

合同練習時の写真、交流の様子の写真



交流バーベキュー



合同練習の様子



送別会でわいわいおしゃべり!



美術大学附属高等学院も訪問しました

開催に関わってくれた 皆さんのコメント

ウラジオストク市・ドゥビーニン記念英才教育学校生徒
チェルクノワ マルガリータさん

秋田では、自然や日本の文化に触れたり、美大附属高等学院を訪問したり(私の絵を描いてもらいました)、「なまはげ伝承館」(怠けずに一生懸命バレエの練習をすることを、なまはげに約束しました)や「ねぶりながし館」(竿燈体験が楽しかったです。)で様々な体験ができました。ホームステイでは、心のこもったおもてなしに本当に感謝しています。みなさんもぜひウラジオストクにお越しください!



秋田市・秋田バレエ学園生徒
大瀧 柚葉さん

私は今回の行事で、言葉は通じなくとも、バレエや音楽を通してウラジオストクの方々と交流することができました。短い期間でしたが、共通のバレエの基礎をもとに、ひとつの大きな舞台を全員で作りましたので、とても達成感を感じる貴重な体験となりました。

秋田市・渡部立子バレエ学園生徒
工藤 はるのさん

今回の公演を終えて、「バレエで、人と人がつながることができる」ということを改めて実感しました。初めは、言語が違い、英語も得意ではないので、どうやってコミュニケーションをとろうか悩みました。しかし同じ音楽を聴いて同じ空間でお互いにタイミングを合わせて踊ろうとすることで、自然と笑顔になり仲良くなることができました。今回の交流を通して経験したことを大切に、これからもレッスンに励んでいきます。



ホストファミリー(秋田市・エンジェルロイヤルバレエスタジオ生徒)
伊藤 佳奈さん (写真: 前列左)

レッスンでは言語やメゾットの違いに戸惑う事もありましたが、良い刺激を受けることも多く、バレエを通して会話も生まれ、舞台では楽しんで踊ることができました。またホストファミリーとして2人の子を受け入れ、一緒にお習字や花火を楽しんだり、ロシアのパンケーキを作ってもらったりしました。普段味わうことができない濃い時間を過ごせた1週間でした。

「秋田市国際フェスタ2018」を開催しました

今年は5つの姉妹都市だけでなく、秋田市に住んでいる外国出身者の国19か国を紹介するブースを設置し、オリジナルパスポートを使ったスタンプラリーを通じて、直接市民が日本語や英語で交流できるスタイルにしました。

ステージイベントでは、中国伝統楽器・二胡の演奏をはじめ、ギターの弾き語りや各国民族衣装ファッションショー、英語で絵本の読聞かせ、トークショーなどを行いました。最後に「一緒に踊ろう!世界のダンス!」では、ブラジル出身の2人が「マカレナ」と「ダンス・ダ・マोजーニャ」の振り付けを披露し、来場者と一緒に楽しく踊りました。



中国伝統楽器・二胡の演奏



各国民族ファッションショー



アフリカ・チームによる歌と楽器の演奏



秋田市で活躍する外国人によるトークショー



高校生ボランティアも大活躍



秋田市オリジナルパスポートで各国ブースを回るスタンプラリーも大好評



みんなで踊った!世界のダンス!

参加者の感想



カナダブースを担当 カナダ出身
サーシャ・カツツレさん

国際フェスタでは、秋田に来て初めて、コミュニティと触れあう経験ができました。特に、国際交流に興味をもっている人たちがカナダブースに来てくれて、カナダにいろいろな人種の人々がいることなどを伝えることができ楽しかったです。幼い子どもたちや年上の方たちなど、いろいろな世代と交流できたこともおもしろかったです。

国際フェスタでは、秋田に来て初めて、コミュニティと触れあう経験ができました。特に、国際交流に興味をもっている人たちがカナダブースに来てくれて、カナダにいろいろな人種の人々がいることなどを伝えることができ楽しかったです。幼い子どもたちや年上の方たちなど、いろいろな世代と交流できたこともおもしろかったです。



司会・秋田高等学校2年
佐藤 海結さん
吉田 遙さん

上手く進行することができるか不安でしたが、当日は大きな失敗もなく司会を務めることができたので良かったです。また、外国の文化に触れることのできるこのイベントで、自分の知らなかった世界の地域や文化、伝統芸能などを間近で体感することができ、自分の視野を広げるとても良い機会になりました。この貴重な経験は必ずどこかで生きて我想います。



学生ボランティア 明桜高等学校1年
石戸谷 優翔さん

国際フェスタに参加し、初めて会う方々とコミュニケーションをとる能力を大きく向上させることができました。世界各国の文化の特徴を知り、その国の方と実際に会話できるという素晴らしいイベントに関わることができて本当に光栄です。他校の方々とも親睦を深め合う絶好の機会にもなりました。

国際フェスタに参加し、初めて会う方々とコミュニケーションをとる能力を大きく向上させることができました。世界各国の文化の特徴を知り、その国の方と実際に会話できるという素晴らしいイベントに関わることができて本当に光栄です。他校の方々とも親睦を深め合う絶好の機会にもなりました。



学生ボランティア秋田南高等学校1年
佐々木 詩菜さん

私は今回、ボソワナのブースで通訳のボランティアをさせていただきました。最初は自分の英語が通じるか不安でしたが、拙い英語でも自信を持って話すことで、相手も理解しようとしてくれました。また、アフリカの文化にも触れることができ、素晴らしい体験となりました。



蘭州市研修員4名が 蘭州市で研修を行いました

8月16日(木)～10月14日(日)

医師の姚 輝さん、蒲 競さん(どちらも外科)、蘭州市の教員、張 明亮さん、王 婷さん(ともに英語)の4名が、約2か月間、秋田市で研修を行いました。

医師2名は市立秋田総合病院で、病院の管理体制、先進的な医療技術や治療法などについて知識を深めました。また、教員2名は秋田公立美術大学附属高等学院および御所野学院中学校・高等学校で、英語の授業を担当したほか、各校の特色あるカリキュラムなどについても学びました。



市立病院での研修



美大附属高等学院での授業



蒲 競さん

(蘭州市第二人民医院・外科医師)

様々な病状の手術方法や消化系悪性腫瘍の新しい補助化学療法等について、知識を得ることができました。また、中国では入院患者の家族が付き添って看病するのが一般的ですが、日本では病院が責任を持つて行うので感染症リスクの軽減になると思いました。帰国後は研修で学んだ手術や治療法等を応用していきたいです。



姚 輝さん

(蘭州市第二人民医院・外科医師)

研修では術後の栄養支援や痛みのケアなどの充実、精密な検査体制などのほか、患者の予約制度や若手医師の育成を強化していることがわかりました。帰国後はこれまで以上に病状評価システムやカルテのシステムの整備を行いたいと思います。市立病院の医師たちの絶えず完璧さを追求する姿勢をお手本にしていきたいです。



張 明亮さん

(蘭州市第五十八中学・英語教員)

日本では生徒の個性を伸ばすことを重視する授業を行っていると感じました。また、部活や進路指導など、生徒はあらゆる面で専門的な指導が受けられる体制にあると思います。今後も絶えず精進し、自分の教育理念や指導方法の向上に努めていくとともに、クラス担任として生徒のあらゆる面に気を配り、質の良い学校生活を送れるようにしたいです。



王 婷さん

(蘭州市第七中学・英語教員)

日本では教師も生徒も英語の読解力のレベルが高いと感じました。また、進路指導に役立つ内容や救急の知識なども授業に取り入れているのが印象的でした。仕事に対する真面目さ、責任感の強い日本の教師の姿勢をお手本にするとともに、授業に外国人教師が参加する場面を増やして聴解力や会話力を高めるような、様々な工夫をしていきたいです。

平成31年度 秋田市の主な国際交流・平和関連事業(予定)

| 時期 | 事業名等 | 概要 |
|------------|--------------------------------|---|
| 7月27・28日 | ヒロシマ・土崎被爆証言講話会 | 広島から被爆体験者を、また、土崎から空襲体験者を招いて、自らの体験を語っていただく講話会を開催。(入場無料) |
| 8月上旬 | 秋田市・蘭州市青少年サッカー交流事業 | 蘭州市から青少年サッカー交流訪問団を受け入れ、秋田市において両市中学生によるサッカーを通じた青少年交流を行う。 |
| 8月下旬 | ロシア・ウラジオストク市への青少年クラシックバレエ団派遣事業 | 秋田市でクラシックバレエを学ぶ青少年をウラジオストク市へ派遣し、合同練習等を通して交流する。 |
| 10月下旬 | ドイツ・パッサウ市との姉妹都市提携35周年記念事業 | 秋田市代表団と市民訪問団がパッサウ市を訪問し、記念事業等を開催する。 |
| 8月中旬～10月中旬 | 中国・蘭州市研修員受入 | 蘭州市から研修員4名を2か月間受け入れる。 |
| 11月16日 | 秋田市国際フェスタ2019 | 本市の友好・姉妹都市等をはじめ、本市に住む外国人住民が自国を紹介するブース、ステージイベント等を通して、外国人住民と市民が直接交流するイベントを開催。(入場無料) |
| 通年 | 秋田市日本語教室 | 外国人住民対象の日本語教室を開催。(無料) 毎週木曜日、午後6時30分～8時、場所はにぎわい交流館AU。 |

活動に興味のある方は企画調整課国際交流担当まで

お問い合わせ

秋田市 企画調整課 国際交流担当 TEL 018-888-5464 / FAX 018-888-5463

E-mail : ro-plmn@city.akita.lg.jp

https://www.city.akita.lg.jp/shisei/kokusaikoryu/index.html